



第330号

2016年(平成28年)7月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 竹浦 久司
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

第7回 南地区地域オープンセミナー

Theme 「健康食品の基礎知識と検査以外での技師の活躍」

今回は次の2部を企画しました。1つは食品についてです。

健康寿命延伸の実現のため、健康増進に対するエビデンスが認められた素材を含有する健康食品についてその効能・効果に関する表示を認めるべきではないかという観点から、健康食品の機能性表示の解禁がスタートしています。機能性表示食品とトクホ、栄養機能性食品との棲み分け、期待される栄養成分の特長、薬との相互作用を含めた使用上の注意点などご案内いたします。

もう1つは検査以外での技師での活躍のお話しです。検査技師の業務は検査(測定)をする以外にも様々な業務があるのは周知の通りと存じます。そこで、以下の3つについて学びたいと思います。入職3年未満の若手から『セーフティマネージャーについて』ベテランからは『NST活動で検査技師の視点からどのような情報を提供すれば良いか?』『他部署から寄せられる多種多様な問い合わせに上手く対応するコツ』についてご講演いただく予定です。

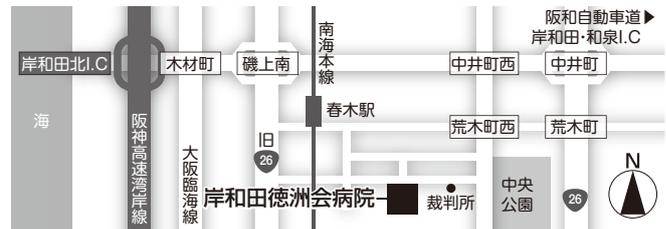
第1部	～健康食品の基礎知識～
14:30～15:30	「期待の栄養成分と食品表示制度について」 講師：大塚製菓 佐伯 輝彦
～10分休憩～	
第2部	～検査室外での技師の活躍～
15:40～15:55	「セーフティマネージャーの取り組み」 講師：阪南中央病院 森下 一輝
15:55～16:40	「NSTでの検査技師の活躍」 講師：南大阪病院 上地 裕美
16:40～17:40	「相手が納得する検査相談のコツ」 講師：天理医療大学 畑中 徳子

日時 平成28年7月16日(土) 14:30～17:30
(受付開始14:00～)

会場 岸和田徳洲会病院 3階 大会議室

参加費 500円(一律)

連絡先 阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之
E-mail: hannankensa@yahoo.co.jp
TEL: 072-333-2100(内線367)



事務局 総務部世話人に関するお知らせ

追加

役名	氏名	所属施設名	電話番号
世話人	上松 奈津樹	吹田徳洲会病院	06-6878-1110
	上村 ゆり子	株式会社 サンキメディカル	072-981-0425

所属訂正

役名	氏名	所属施設名(誤)	所属施設名(正)
世話人	岡部 文雄	結核予防会大阪府支部 相談診療所	大阪府結核予防会

事業局 中央地区役員に関するお知らせ

変更

役名	氏名	所属施設名
委員	横田 重樹	大阪市立総合医療センター
	八木 暢子	淀川キリスト教病院

第6区	区長	横田 重樹	大阪市立総合医療センター
	副区長	八木 暢子	淀川キリスト教病院

所属訂正

役名	氏名	所属施設名(誤)	所属施設名(正)
委員 第9区 区長	下瀬 雅士	結核予防会大阪府支部 相談診療所	大阪府結核予防会

第11回 大臨技教育セミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

就活が解禁され最終学年の学生の方にとっては、自分の将来を真剣に考えている時期だと思えます。今年入学された学生の方は、将来、どのような進路があるのか興味があると思います。そのような不安や希望を少しでも理解できるように第一部では皆さんの先輩たちがアドバイスを語ってくれます。

第二部ではテレビでもおなじみの木村穰先生をお招きして健康的な生活を送るための講演を企画いたしました。学生さんだけでなく会員の皆様もぜひ、聴講ください。

日時 平成28年7月9日(土) 13:30~16:30

会場 大阪市立男女共同参画センター東部(クレオ大阪東)
大阪市城東区鷺野西2-1-21

参加費 無料

連絡先 関西医科大学総合医療センター 高田 厚照
E-mail: takada@takii.kmu.ac.jp

13:35~14:35

開会の辞 大阪府臨床検査技師会 会長 竹浦 久司

13:35~14:35

I ワークショップ

司会：日本医療技術学院専門学校 武本 和峰

『いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る』

1. 大阪大学推薦者「大学病院に勤務する立場から」
2. 大阪医療推薦者「企業に勤務する立場から」
3. 日本医療推薦者「検査センターに勤務する立場から」
4. 大阪行岡推薦者「クリニックに勤務する立場から」
5. 技師会推薦者「認定技師の立場から」

大阪大学医学部附属病院 高尾 美有紀
ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 岸 克彦
エスアールエル関西ラボラトリー 細川 美香
ベルクリニック 三輪 綾子
住友病院 岡本 秀雄

14:45~15:15

総合討論

司会：大阪行岡医療専門学校長柄校 小市 加陽子

15:25~16:25

II 教育講演

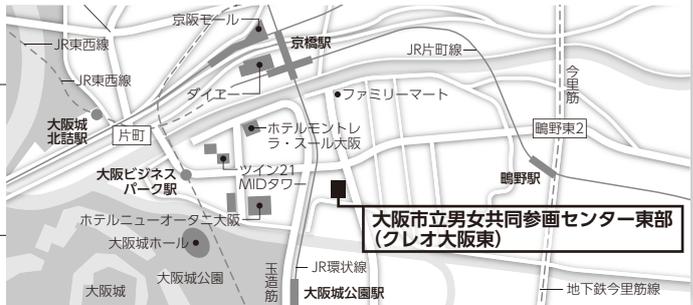
司会：関西医科大学 近藤 弘

「生活習慣を改善し健康的な生活を行うために」

講師：関西医科大学 健康科学教授 木村 穰

16:25~16:30

閉会の辞 大阪医療技術学園専門学校 松良 尚子



渉外部 からのお知らせ

平成28年度 大臨技 手話講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

「医療現場に必要な手話」

講師 会社の保健室 保健室長 徳永 京子

この講演会は、患者さんにやさしい病院づくりを目的に行っています。病院に聴覚障害者が来られた時、戸惑ったことはありませんか。耳の聞こえない人たちがどのように困っているかを徳永先生に紹介していただきます。それにあわせて医療現場で使う手話を教えていただきます。多数の方のご参加をお待ちしています。なお、当日は会場校の学生さんも参加される予定です。

日時 平成28年7月2日(土) 14:00~16:00

会場 日本医療学院専門学校 3階大教室

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



予 告 平成28年度 大臨技 夏季 献血推進活動 (通算46回)

~ これだけ科学が進歩していても 未だ 血液をつくることできない ~

~ 「若者」の献血参加が、血液製剤不足を救う!! ~

日時 平成28年8月20日(土) 10:00~16:30 会場 京橋駅前広場 周辺

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

多職種
公開講座

第29回 糖尿病療養指導士講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

30歳以上の8割以上がすでに歯周病にかかっているのをご存知ですか? ゆっくりと進行するため、気づかないうちにあなたも歯周病になっているかもしれません。特に糖尿病疾患があると歯周病になりやすく重症化しやすいといわれています。

大人になってから歯を無くす1番の原因は歯周病です。歯を無くすとしっかり噛めないだけでなく、発音がしにくくなり、顔や表情が変わってしまうため人と会うのが嫌になるなど精神的な落ち込みの原因ともなってしまいます。糖尿病患者さんだけでなく自分自身の歯を守るためにも歯周病の知識をしっかりと学んでみませんか? 多くの方の参加をお待ちしています。

Theme 糖尿病と口腔ケア～本当は怖い第6の合併症～

日時 平成28年7月3日(日) 8:50～12:30
(受付8:30～)

会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子
E-mail: ariko0219@gmail.com

- 8:50～9:00 開会挨拶
大阪府臨床検査技師会会長 竹浦 久司
- 9:00～9:40 講演1部
「糖尿病患者さんの歯を守るために私たちにできること～アンケート調査より～」
講師: ふくだ内科クリニック 横山 有子
- 9:40～10:40 講演2部
「糖尿病合併症による歯周病」
講師: 独立行政法人地域医療機能推進機構
大阪病院 内科部長 畑崎 聖弘
- 10:40～10:55 糖尿病関連商品のご紹介
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
- 10:55～11:10 休憩
- 11:10～12:30 講演3部
「歯周医学における検査の意義」
講師: 九州大学大学院歯学研究院 教授
西村 英紀



本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として
第2群 糖尿病療養指導研修 1単位 (認定番号16-0297)
第1群 自己の医療職種研修 (臨床検査技師のみ) 1単位
CDE大阪更新 2単位 のいずれか1つを申請可能です。

多職種
公開講座

ICT 部会講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

平成28年度、第1回目のICT 部会講習会を開催いたします。今回は感染管理認定看護師ICN (Infection Control Nurse) が感染対策に必要な現場の知識についてご講演頂きます。

感染対策における標準予防策、経路別予防策は基本ですが、私たちは本当に内容を理解できているでしょうか? WHOの手指衛生5つのタイミングはわかっている、実際の現場でどの行為がどのタイミングに該当するか理解できているでしょうか? 今更聞けない基本的な内容について、詳しく説明して頂きますので、感染管理を長くされている方も、経験年数の少ない方もぜひご参加ください。

Theme ICNが教える、これだけは知っておきたい感染管理の基礎知識

講師 大阪市立大学医学部附属病院 岡田 恵代

日時 平成28年7月28日(木) 18:30～20:00

会場 大阪市立大学医学部 学舎6階中講義室2

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 中家 清隆
E-mail: m1357265@med.osaka-cu.ac.jp



学術部 一般検査部門 からお知らせ

一般検査基礎講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に学ぶことを目的とし、一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学ぶ内容を考えております。今年度は講師をリフレッシュいたしました。

第5回目は尿沈渣検査法④としまして「異型細胞類」について学びます。ルーチンにおいて非常に判定に苦慮する場面がありますが、一度ここで整理してみましょう!第6回目は「髄液検査法」について学びます。施設によって検体数が非常に大きく変わる分野ですが、髄液検査を実施するための基礎知識の習得と髄膜炎の治療について学びましょう!皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 第5回** 尿沈渣検査法④「異型細胞類」
～報告すべき異型細胞～
- 講師** 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部
滝沢 恵津子
- 日時** 平成28年7月13日(水) 18:30~20:30
- 会場** クレオ大阪中央 セミナーホール

- 第6回** 髄液検査法
～変更点も含めて髄液検査の基礎を学ぼう～
- 講師** 住友病院 診療技術部 臨床検査技術科
黒田 亜里沙
- 日時** 平成28年7月27日(水) 18:30~20:30
- 会場** クレオ大阪中央 音楽室

- 参加費** 技師会員(賛助・申請中を含む)500円
非会員1,000円
- 連絡先** 大阪赤十字病院 山本 裕之
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



学術部 病理細胞検査部門からお知らせ

第5回 細胞診定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 泌尿器・体腔液細胞診

7月のテーマは泌尿器および体腔液細胞診、二つの領域について解説して頂きます。それぞれの領域の解剖、組織構造、検体処理法等の基礎知識、良性・悪性細胞の所見をわかりやすく解説していただく予定です。

どのように細胞所見をくみ取ったら良いのか、解決の糸口が見つかるかもしれません。初心者の方はもちろん、経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会ですので、皆様ふるってご参加ください。

- 講師** 大阪労災病院 三村 明弘
- 日時** 平成28年7月11日(月) 19:00~20:30
- 会場** 住友病院 14階講堂 **参加費** 会員700円 非会員1,200円
- 連絡先** 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利
E-mail: kattu310a@gmail.com



※大臨技会員証を必ず提示してください。
会員証の忘れと他府県会員証では非会員扱いとなります。

学術部 臨床化学検査部門 からお知らせ

臨床化学検査部門 定期講演会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「測定結果を保証するために」

- 講師** シスメックス株式会社 大阪支店 学術サポート課
中島 豊勝

今年度の診療報酬改定において国際標準検査管理加算が認められるなど精度管理は、臨床検査技師の重要な業務です。私たちが臨床へ報告しているデータは分析装置や試薬導入時の基礎的検討データと日々の精度管理によって妥当性が保証されています。

今回の講演会では測定結果を保証するために必要なデータの取り方や内部精度管理の方法について、精度保証のプロからご講演いただきたいと思います。

精度管理に関して悩んでいる方や後輩・部下への伝達等でお悩みの方など多くの参加をお待ちしております。

- 日時** 平成28年7月14日(木) 18:30~20:00
- 会場** 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
- 参加費** 会員500円 非会員1,000円
- 連絡先** 岸和田徳洲会病院 山中 良之
E-mail: Yoshiyuki.yamanaka@tokushukai.jp

学術部 免疫血清検査部門 からのお知らせ

免疫血清検査部門 定期講演会2

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今年度2回目はC型肝炎治療に焦点をあてました。昨年秋の登場から次々に新薬が発売され、薬品名や効きどころが非常にややこしいですね。そんな内容を分かり易く解説していただきます。

Theme C型肝炎治療のすべて

講師 ブリストル・マイヤーズスクイブ株式会社 肝臓 / 血液 / 腫瘍事業部門 大岩 正己

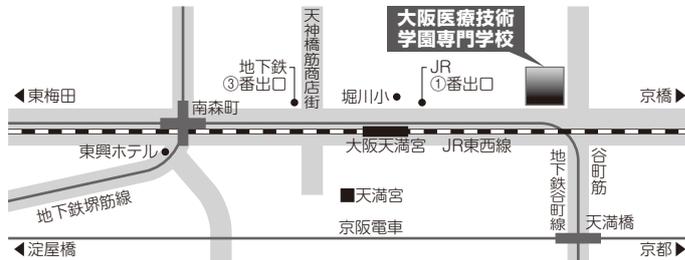
定員
50名

日時 平成28年7月19日(火) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
E-mail: kns073@osaka-med.ac.jp



学術部 微生物検査部門からのお知らせ

近畿支部 微生物部門 合同研修会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

下記の日程で近畿の各府県技師会の合同による講習会を開催いたします。
講演内容については、日常検査業務における基礎的検討や症例等についての各施設からの報告になります。
講師の先生方には普段、微生物検査に従事されている技師の方をお呼びしており、その先生方の研究・検討の成果を発表していただく予定です。
微生物検査に所属されている方々にとって、日常業務の疑問の解決のみならず、今後の自施設においての業務内容の検討にも役立つ内容と思います。皆様のご参加をお待ちしております。
なお、運営の都合上、研修会及び懇親会は事前登録制とさせていただきます。予めご了承ください。

日時 平成28年8月27日(土) 10:00~16:00

会場 住友病院 (map:P4参照)

参加費 会員500円(大臨技会員・日臨技会員のみ)
*日臨技または各府県技師会会員証をお持ちください。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 微生物検査室 仁木 誠
TEL: 06-6645-2213

申込み方 お名前、所属施設名、施設電話番号、施設住所、返信先メールアドレスを明記のうえ、下記アドレスにお申込みください

送信先アドレス: osakabact@gmail.com

*申込みは、メール(携帯不可)にてお願いいたします。受付後、確認メールをお送りします。

10:00~12:00 一般演題(第一部) 司会 神戸大学医学部附属病院 中村 竜也

- 1) 「電子カルテおよび細菌検査システムを利用した微生物検査の短期取得に関する取り組み」
講師: 国保日高総合病院 臨床検査科 中尾 光孝
- 2) 「感染対策加算申請への取り組み~検査室の現状と課題から見えてきたもの~」
講師: 京都鞍馬口医療センター 検査科 藤原 里紗
- 3) 「地域中核公立病院の血液培養調査について~公立大学との比較から得た知見~」
講師: 大和高田市立病院 臨床技術科 鈴木 啓太郎
- 4) 「血液培養から検出された螺旋菌の検討~螺旋菌の魅力について~」
講師: 福井県立病院 検査室 佐々木 千鶴

12:10~13:10 ランチョンセミナー 司会 神戸大学医学部附属病院 中村 竜也

「ランチを食べながらの菌力アップトレーニング“菌トレ”」
講師: 東京医科大学 微生物学講座 教授 大楠 清文

13:25~15:25 一般演題(第二部) 司会 住友病院 検査部 幸福 知己

- 5) 「各種血液培養ボトルの比較と性能について」
講師: 滋賀医科大学附属病院 検査部 木下 愛
- 6) 「海外帰国者から複数の多剤耐性菌を検出した1症例~本症例の経験から学んだことは~」
講師: 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 小林 由佳
- 7) 「眼科感染症の症例と微生物検査~眼感染症学会に参加して~」
講師: 三栄会ツカザキ病院 臨床検査科 藤原 美樹
- 8) 「非結核性抗酸菌におけるCAM耐性機序の遺伝子学的解析~特にM.abscessusの遺伝子変異について~」
講師: 神戸大学医学部附属病院 検査部 楠木 まり

15:30~16:00 総合討論

「第7回 血管エコー実技研修会」のご案内

例年好評をいただいております血管エコー実技研修会を今年も開催いたします。本実技研修会は、受講者の皆様に少しでも長くプロンプを持っていただけること、また多彩な血管エコー領域から選択していただけることなど、どこにも無い大臨技にしかできない実技講習会を目指して取り組んで参りました。

今回の第7回目は、さらにパワーアップした内容を企画いたしました。受講コースは、①実技&講義コース、②頸動脈エコー徹底コース、③講義集中コースと、受講生のニーズに合わせた3コースを設けました。また講義では、昨年と同様で選択制を採用しており、受講生の聞きたい講義を聴講することができます。今年は、各論講義と題して前半に基礎的な座学を学び、後半に症例を提示して報告書作成のコツなどを学んでいただきます。

これから血管エコーを勉強しようと思っている方、自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成28年8月7日(日) 9:20~17:20

会場 大阪府医師協同組合本部 【地図】<http://omca.or.jp/kumiai/accessmap.html>

〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号

	時間	実技&講義コース		頸動脈エコー徹底コース	講義集中コース	
		Aグループ	Bグループ			
内容	9:00 ~ 9:15	受付				
	9:15 ~ 9:20 (5分)	開会・オリエンテーション				
	9:20 ~ 9:50 (30分)	選択講義①「血管エコー領域に役立つ基礎知識、解剖生理、身体所見、装置セッティング」(初心者~中級者向け) 選択講義②「見せます!診せます!多彩な血管疾患」(初級~中級者向け) 選択講義①もしくは②のいずれかを聴講ください				
	9:50 ~ 10:05 (15分)	移動・休憩				
	10:05 ~ 10:50 (45分)	実技講習① 3~4名/1台 (90分)	各論講義③ 「下肢静脈エコー」 座学編	各論講義⑤ 「腎・大動脈」 座学編	実技講習① 4~5名/1台 (90分)	各論講義③④or 各論講義⑤⑥ から選択
	10:50 ~ 11:35 (45分)		各論講義④ 「下肢静脈エコー」 臨床編	各論講義⑥ 「腎・大動脈」 臨床編		
	11:35 ~ 12:20 (45分)	ランチタイム				
	12:20 ~ 13:05 (45分)	各論講義③ 「下肢静脈エコー」 座学編	各論講義⑤ 「腎・大動脈」 座学編	実技講習② 3~4名/1台 (90分)	実技講習② 4~5名/1台 (90分)	各論講義③④or 各論講義⑤⑥ から選
	13:05 ~ 13:50 (50分)	各論講義④ 「下肢静脈エコー」 臨床編	各論講義⑥ 「腎・大動脈」 臨床編			
	13:50 ~ 14:05 (15分)	移動・休憩				
	14:05 ~ 14:50 (45分)	実技講習③ 3~4名/1台 (90分)	論講義⑦ 「頸動脈エコー」 座学編	各論講義⑨ 「下肢動脈エコー」 座学編	実技講習③ 4~5名/1台 (90分)	各論講義⑦⑧or 各論講義⑨⑩ から選択
	14:50 ~ 15:35 (45分)		各論講義⑧ 「頸動脈エコー」 臨床編	各論講義⑩ 「下肢動脈エコー」 臨床編		
	15:35 ~ 15:50 (15分)	移動・休憩				
	15:50 ~ 16:35 (45分)	各論講義⑦ 「頸動脈エコー」 座学編	各論講義⑨ 「下肢動脈エコー」 座学編	実技講習④ 3~4名/1台 (90分)	実技講習④ 4~5名/1台 (90分)	各論講義⑦⑧or 各論講義⑨⑩ から選択
	16:35 ~ 17:20 (45分)	各論講義⑧ 「頸動脈エコー」 臨床編	各論講義⑩ 「下肢動脈エコー」 臨床編			
17:20 ~	閉会・解散					
コース概要	実技&講義コース	実技2回と講義を聴講することができるコースです。実技は4名/台で時間もたっぷりあり、しっかり勉強できます。				
	頸動脈エコー徹底コース	頸動脈エコーの実技を集中的に勉強するコースで5名/台で行います。初心者から初級者向けです。				
	講義集中コース	講義のみのコースで実技は受講できませんが、ほとんどの講義を聴講できます。				
講義概要	選択講義①	血管エコー領域全般における解剖生理、身体所見、装置セッティングなどの基本的事項を学びます。(初心者~中級者向け)				
	選択講義②	血管疾患を診断するには経験が必要ですが、今回は多くのエコー画像を提示して学んで頂きます。(初級者~中級者向け)				
	各論講義③~⑩	それぞれの検査について前半は座学で基礎知識を学び、後半で症例解説により報告書の書き方などを学びます。				
募集人員	120名					
参加資格	臨床検査技師、医師、放射線技師、他、医療従事者で血管エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます。					
参加費	会員 12,000円・非会員 15,000円(テキスト代、昼食代込み) *会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属している技師 非会員とは、大阪府臨床検査技師会に所属していない技師および他職種の方(大阪府以外の他府県技師会の会員は非会員となります)					
応募期間	平成28年7月1日(金)~平成28年7月10日(日) 7月1日以前の申込みに関しては受付いたしません					
申込み要項	以下の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申込みください 1.希望コース 2.氏名 3.カナ氏名 4.年齢 5.性別 6.職種 7.施設名 8.施設住所・TEL 9.緊急時連絡用携帯アドレス 10.所属技師会&会員番号(大臨技のみ) 11.希望実技(実技&講義コースの方のみ2つ選択) 12.経験年数とあなたご自身の1ヶ月の検査件数(実技を希望された検査について概算で結構です。)					
	【注意】	(1) 11.の希望実技は以下の中から2つ選択してください。 頸動脈、腎動脈、下肢動脈、下肢静脈(DVT)、下肢静脈(Varix)、上肢血管(バスキュラークセスを含む)同一検査を2回希望されても構いません (2) 実技&講義コースの方のAグループ、Bグループの希望はお受けできません。ご了承ください。 (3) 各論講義の③④、⑤⑥、⑦⑧、⑨⑩はそれぞれセットで聴講して下さい。(ex.講義③を聴講してから⑥は聴講できません) (4) 希望の実技項目やコースの人数によっては、ご希望に添えない場合があります。(ご相談して調整いたします)				
申込み先	seiribukai@gmail.com 「1メール1名」をお願いします。 (同じメールアドレスを複数利用するのは可能です)原則、申込みメールアドレスに返信させていただきます。					
主催	大阪府臨床検査技師会 生理検査部門 問合せ先:西宮渡辺心臓血管センター 川崎 俊博(kawasaki4552@gmail.com) ※こちらのアドレスでは申込みは出来ません。					

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

呼吸機能検査は、COPD およびその他の肺疾患におけるスクリーニング、経過観察、治療効果判定などにかかせない検査となります。しかし我々技師の技量により大きくデータが変わってしまう検査でもあります。いかに良好な検査データを得るか!? この検査数値は妥当な値なのか!? 我々検査技師の知識や技量がいかに重要になってきます。

今回の定期講習会では馬場記念病院の子甫 徹技師にVC、FVC からFRC、DLCO まで実症例を交えてデータの見方・考え方をお話していただきます。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

Theme 呼吸機能「ココが知りたい呼吸機能検査 ～正しい検査の仕方と結果の解釈～」

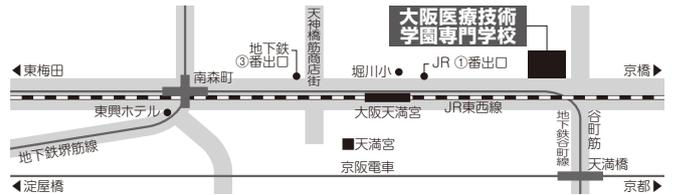
講師 馬場記念病院 臨床検査科 子甫 徹

日時 平成28年7月21日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 西宮渡辺心臓・血管センター 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com



定員 100名(座席数)
※満員の際はお断りする場合があります。配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。

大臨技後援行事のお知らせ

第23回 SP研究会 講演会のご案内

日時 平成28年8月27日(土) 14:15~17:15
(受付14:00~)

会場 森ノ宮医療大学 東棟4階 415教室
(大阪市住之江区南港北1-26-16)
大阪市営地下鉄中央線「コスモスクエア」駅
2番出口より徒歩1分

事前
申込み制

参加費 1,000円
参加ご希望の方は、準備の都合
8月13日(土) までに申込みをお願いいたします。
■ 参加ご希望の方は
E-mail: sp-info@spkenkyukai.com へ!
※ 氏名、施設名をお忘れなく
※ 技師以外の方も大歓迎!
※ プライバシーポリシーはSP研究会のホームページで
ご覧いただけます。

第1部

2015年12月より義務化されたストレスチェックについて株式会社エス・エム・エス キャリアご担当者よりお話しいただき、ご参加された皆様には、ストレスチェックと点数評価の実体験をしていただきます。
(14:20~) ~あなたの施設は大丈夫?~

『医療機関がストレスチェックを実施する際の落とし穴』
株式会社エス・エム・エス キャリア

第2部

診療報酬改定で新たに国際標準検査管理加算が追加されました。ISO15189をこれから取得する施設のために、また、継続・維持するために必要なことをお話していただきます。
(16:10~) ~経験者の独り言~

『効率的にISO15189を取得するために』
大阪府立成人病センター 田中 秀磨



★《SP研究会会員募集中》
詳しくはホームページをご覧ください。

SP 研究会臨床検査

検索

臨地実習について

4月から始まった臨地実習も早いもので3ヶ月が経ちました。臨地実習のことは2年生の冬頃から本格的に意識し始めましたが、漠然とした不安があるだけでした。そして実習先の病院が決定してからの日はあっという間に過ぎていきました。実際に実習が始まると右も左もわからず、机に向かってばかりでした。しかし、学校の先生から指導していただいた「積極的に」胸に自分ができていることを探しました。

最初の実習分野は生化学でした。そこでは糖尿病外来やNSTに参加させていただき、今まで知らなかった臨床検査技師の役割を知ることができました。次の一般検査では自分の勉強不足を痛感しました。尿沈渣について予習をしていたものの、実際に顕微鏡を覗いてみると判別が難しく、教えてもらうばかりでした。

実習を通して思うことは「限られた実習時間を有効に使う」ということです。始めの頃は実習中によくミスをしていましたが、最近やっとスムーズにいくようになりました。

自分の中で余裕も少し持てるようになり時間に追われることも少なく感じます。しかし限りがある時間の中で自分ができること、学べることを吸収し自分のものになりたいと思います。

私はこの臨地実習で勉強だけでなく、大事なことをもう1つ知ることができました。それは友人の存在です。相談ができ、互いにわからないことを教えあうことができる、本当に心強い存在です。学校の先生方も友人の大切さを話されていましたが、今その意味がよくわかります。それだけでなく、他校の実習生とも一緒に勉強をしているので、新しい出会いもあり今後も大切にしていきたいと思います。残り1ヶ月程ですが一日一日を大切に、優しい先生方に甘えてばかりでなく自ら勉強していきます。そして社会人としてのマナーを身につけ本校の教育方針である「学ぶ姿勢を持つ心温かい医療技術者」を目指し、日々精進していきます。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科 3年 河相 真琴

平成28年度「看護の日」週間事業
看護フェスタおおさか2016 報告

平成28年5月14日(土)、大阪府看護協会 桃谷センターで行われた看護フェスタおおさか2016にて、大臨技は頸部エコー・無侵襲ヘモグロビン測定で記念事業に参加させていただきました。大臨技のコーナーは開始からすぐに長蛇の列ができ、頸部エコー、ヘモグロビン測定でそれぞれ193名の方に検査を受けていただくことができました。頸部エコーでは3人の講師の方が担当され、モニターを見ながら血管の状態をわかりやすく説明していただきました。また検査後には写真を結果としてお渡しさせていただきました。ヘモグロビン測定では、無侵襲の機器を用いて指からヘモグロビンの推定値を測定し、結果を参考値とともにお渡しさせていただきました。測定していく中で、ヘモグロビンとは何か?機械の原理や実際の採血との違いは何か?など多数のご質問もありました。このようなご質問に対しご説明させていただくことで検査についてご理解いただくきっかけになったと思います。

ご参加頂いた府民の皆様、講師やご協力いただいた看護協会の皆様、誠にありがとうございました。今後とも活動にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

渉外部 五十里 大介 (みどりヶ丘病院)



新人の集い 報告

於平成28年5月21日(土) 大臨技事務所

今年度の新入会員研修会は「新人の集い」として新たな趣向で開催されました。テーマは「他施設の仲間と学ぶ!つながる!!」楽しみながら臨床検査技師の責務を学んでいただけたのではないのでしょうか。参加された方からの感想文を紹介いたします。

「これ行っとき!絶対ためになるで!」同じ職場の先輩にお誘いを受け参加させていただきました。私自身まだ入職して2ヶ月もたない新人で“技師会活動の事もよく分からないけどとにかく行ってみよう!”と軽い心構えでした。いざ参加してみると竹浦会長を始め、たくさんの役員の方々がお出席されていて少し緊張してしまいました。ですが、皆さんとても優しくジョーク交じりの会話や、臨床検査カルタ大会や実際に現場で起こった問題の原因を追究するディスカッションでも小ネタを挟んでくださることで、ランダムでグループを組まれ緊張気味の参加者もまじめに取り組みつつ距離が近づいたと思います。そして、技師会紹介や情報交換会で日臨技や大臨技に入るメリットをいろいろお話して下さいますし、役員の方々の経験などを聞かせていただくことで臨床検査技師同士での繋がりの大切さを学ぶことができました。

今回、私は大臨技主催の新人の集いに参加しました。最も印象に残ったのは、ビデオ実演によるグループディスカッションです。実際に起こったインシデントを例に、問題点や改善策を話し合うことで、様々な解決法や対処法について再確認することができました。

これまでインシデント事例はレポートでしか見たことがありませんでした。今回のようなビデオ実演はとても新鮮で、自分も実際にその場にいるような気持ちになって考えることができました。また、採血での患者取り違えや電解質の異常高値など、自分自身にも実際に起こり得る内容で、同じ間違いを起こしてはいけないと気が引き締められました。

研修会後の懇親会にも参加しました。隣同士との距離が近いこともあって、病院内で働いているだけでは会うことのできない方々と交流することができ、とても充実した時間を過ごすことができました。



社会医療法人 景岳会 南大阪病院 宮森 慧太

大阪府立成人病センター 八嶋 侑花

大臨技事務局からのお知らせ

当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！
会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。

■ 平成28年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみに入会されている方とでは会費の金額や納入方法が違いますので、ご注意ください。

※【重要】詳細は、大臨技ニュース12月号に同送しました「会費納入案内」もしくは大臨技ホームページをご覧ください。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引落しされます。

2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備付の「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を早急にお振込ください。

次回の会員証発送（4月～6月末までに納入された方）は7月末頃の予定です。

※6月末時点で会費未納の方については、大臨技ニュース等の発送物を中止いたしますので、ご了承ください。

3. 平成28年度より、大臨技のみ会員から日臨技にも入会される方

大臨技年会費5,000円は、日臨技年会費10,000円と合算した15,000円を日臨技に納入願います。詳細は日臨技へお問い合わせください。

■ 平成28年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（「大臨技のみ会員」専用）について【重要】

第2回目の募集（平成28年6月1日から10ヵ月間の加入分）は5月20日で締切りました。第3回目の募集は、受付（申込）期間が5月21日～7月20日まで、保険加入期間は8月1日から8ヵ月間、保険料は1,970円です。お間違いのないようにご納入ください。

※今年度の保険の募集は、第3回目が最終となりますので、ご注意ください。

平成28年度「年会費」納入の際に、一緒に手続きをお願いいたします。

※申込には、「保険加入依頼書」の提出と「保険料」納入の両方が必要です。どちらか片方だけでは加入できません。両方を確認したら加入手続きを行います。

※大臨技臨床検査技師賠償責任保険への加入は、年毎に申込みが必要です。

※一旦納入された保険料は返金できませんので、ご了承ください。

■ 大臨技退会申請について

大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技・大臨技の両方を退会される方は、日臨技と大臨技の両方の退会申請を行ってください。日臨技だけに退会申請しても、大臨技も同時退会した事にはなりませんのでご注意ください。

■ 平成28年度大臨技会員証について

*第1回目の発送は、4月末に発送いたしました。

*第2回目の発送（4月～6月末迄に年会費を納入された方）は、7月末頃を予定しています。

*第3回目の発送（7月～9月末迄に年会費を納入された方）は、10月末頃を予定しています。

※会員証が届くまでの間に勉強会等に参加される場合は、会費をお振込みされた時の受領証を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「大臨技会員証再発行申請書」をダウンロードし必要事項を記入のうえ、大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「会員登録証明ハガキ」を会員証の代わりといたします。

■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「臨床検査技師免許証番号 届出書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録いたします。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「会員異動届」「施設登録用紙」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、当会事務局まで提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物をお届けできなくなります。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

大臨技理事会報告 Executive board report

平成28年度 第2回(5月11日)開催分

1. 平成27年度収支決算報告を行った。
2. 「法人設立30周年、技師会創立65周年」記念事業の当日までのタイムスケジュールが承認された。
3. 平成28年熊本地震災害への支援について協議した。
4. 意見交換会の当会負担金の上限2,500円までと決定した。

世界初の

液状化プロトロンビン時間 (PT) 試薬

血液凝固検査用

製造販売承認番号:22800AMX00015000

- (1) 試薬を溶解する手間はいりません。
- (2) 液体で24か月安定です。37°Cでも5週間以上安定です。
残ったら冷蔵庫で保存。期限内はそのままご使用可。
- (3) ISI値は 約 1.0。
- (4) ロット間差の極めて少ない試薬です。
- (5) 高活性領域での測定に強い。
- (6) 日本国内で開発し、製造されています。



株式会社
Radix レイデックス

〒654-0025 神戸市須磨区寺田町1-1-16 電話番号:(078)766-5070(代)
Home page : <http://radixs.biz/> Mail address : Radix01@radixs.biz

全項目反応時間 **10分** を実現

免疫検査は新たなステージへ



甲状腺、腫瘍マーカー、循環器、
ホルモン、感染症等 順次発売予定

Accuraseed

自動化学発光酵素免疫分析装置

特長

- 全項目反応時間 10分
- サンプル量 10 μ L~25 μ L
- 最大 24 項目ランダムアクセス処理
- 処理能力 180 テスト / 時間
- モノテスト試薬 全試薬 1カートリッジ

Size : W 1325 × H 1415 × D 905 mm
医療機器届出番号 27B3X00024000015

【製造販売元】

和光純薬工業株式会社

〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号

【問い合わせ先】

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター
TEL: 03-3270-9134(ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

平成28年8月号の原稿メ切は**7月1日(金)**、9月号は**8月4日(木)**です。